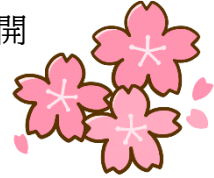


令和6年度 白金小学校がさらに飛躍する年へ

校長 高山直也

今年は例年になく3月が寒かったせいか、久しぶりに入学式では満開の桜が迎えてくれています。令和6年度の始まりにあたり、白金小学校に関係する皆様にあいさつをさせていただきます。



昨年度の4月に、第30代の校長として赴任いたしました。1年を通して白金小学校の素晴らしさに触れてきて、この学校のもつ存在感の大きさに日々感動してきました。狭小地で決して新しいとは言えない校舎ですが、常に廊下階段は磨かれ、訪れる人に心地よさを与えます。重厚な歴史と伝統、そして先進的な取り組みを世に先んじて行ってきた白金小学校は、日々の教育実践の中に積み重ねた良さ
と最新の取り組みが巧みに併存し合い、年間を通して視察依頼や問い合わせが絶えません。また、日々の様々な課題に対しても、誠意をもって迅速に対応する気風が浸透しています。

今年度、教職員に異動・退職等の動きは確かにありました。しかし、白金小学校に誇りをもつ教職員は、前述したように美しく環境を整え、温故知新、これまでの良き実践はさらに深く、新たな取り組みは積極果敢に取り入れ、これまで同様港区のリーディングスクールとして輝き続けることを確信しています。

私は、この積極果敢な教職員を擁する白金小学校の校長として、未来の社会を築いていく本校の子供たちのために、教育にしっかりと柱を掲げ今年度も邁進していく所存です。今年度の学校だより4月号には、そのことを書かせていただきました。本校は、

人間・地球・平和を大切に、持続可能な社会の創り手となる人材を育てる学校



として、質の高い教育を提供する努力を続けていきます。

自ら学び、協働して解決しようとする力は、やがて協働して持続可能な社会を創る力となり、幸せな場や環境を紡ぎ、ひいては広く社会において信頼と尊敬を得られる人材へとつながっていきます。(二重下線は本校の教育目標の一部でもあります)

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様とともに、子供たちの健やかな成長のために、協働し、力を尽くしていく所存です。今年度も何とぞお力添えのほどよろしくお願いいたします。